



2025 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 abc 株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.gfa.co.jp/form/corp/>

**連結業績における営業損失及び特別損失の計上並びに
連結業績の当期予想値との差異に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 8 月期（2025 年 4 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）における連結業績と当期予想値との差異に関するお知らせ並びに営業損失及び特別損失を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業損失の計上

当社は、過年度より投融資事業において様々な事業会社等への営業貸付を行っておりますが、2025 年 8 月期において、過年度の貸付実績に基づいて営業貸付金債権全体を評価し、貸倒引当金として 283 百万円を計上しております。

なお、個別に回収可能性が著しく低いと判断したものについては長期滞留債権として評価しております。

2. 特別損失の計上

当社及び当社子会社におけるソフトウェア、建物附属設備等を減損対象資産として、64 百万円を減損損失として計上し、また当社が株式を一部保有している資本業務提携先における期末評価から投資有価証券評価損 513 百万円を特別損失として計上しております。

3. 2025 年 8 月期（通期）連結業績と当期予想値との差異

（単位：百万円、円・銭）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
当期予想値(A)	1,261	△306	260	300	10.34
当期実績値(B)	1,109	△922	781	526	18.99
増減額(B-A)	△152	△616	521	226	-
増減率(%)	△12.05	-	-	-	-

※当期予想値は新株予約権の行使による発行済株式数の増加に伴い、1 株当たり当期純利益については、2025 年 7 月 31 日時点の発行済株式総数（自己株式を除く）：29,012,118 株により算出しております。当期実績の 1 株当たり当期純利益は、2025 年 8 月期における期中平均株式数：27,714,751 株を用いて計算しております。

4. 差異の理由

今回、当期予想値から実績値における売上及び営業利益が下回った事由としては、当社におけるアドバイザー事業の売上、クレーンゲームジャパン株式会社のオンラインクレーンゲームを活用したプロモーション提案における売上の見込みが来期以降の見込みに変更となったこと、また上記1.に記載の営業損失の計上による影響と、当期における貸倒引当金について長期滞留債権として評価する債権額面が予想よりも増額となったことで業績予想との差異が生じております。

一方で、経常利益、当期純利益の当期予想から実績値において大きく上回りました要因は、当社子会社の abc Capital 株式会社（旧：GFA Capital 株式会社）が昨年12月から開始しているミームコインを中心に積極投資をする暗号資産ディーリング運用において、当社が保有する暗号資産による売買益を踏まえた、当該ディーリング事業の利益が寄与しております。この実績は、今後の当社の暗号資産（主にビットコイン）を戦略的に活用した新たな財務戦略「ハイブリッドトレジャリー戦略」の企画・設計・実行の支援、上場企業における暗号資産トレジャリー運用の主導を行っていくうえでも重要な布石となります。

また、当社のファイナンシャル・アドバイザー事業における上場企業などに対して資金調達の支援を行い、上場企業へのエクイティ投資を自己で実施しており、トレーディングを含める売買利益の積み上げが利益率に大きく寄与をしており、キャッシュ化による売買回転率も高まって、高利益サイクルを生んでいる結果となっております。

以 上